hamblind out oved mamblind out oved mamblind out oved

すべてのこどもに適切な小児医療と快適な闘病生活を

特定非営利活動法人(NPO)こども医療ネットワーク



Save the Children Save the Children Save the

健康相談会 沖永良部

平成23年12月4日(日)

9:00-11:30 こども健康講演会(約20名)

11:50-12:40 こども健康講演会 (4~5名)

参加者:

<u>t</u>

佐藤 秀夫(小児歯科)、中村美保子(小児神経)、 久保田 知洋(小児科)、水流 尚志(小児科)

現地サポート:

和泊町社会福祉協議会 村山 稔

沖永良部は全国市町村出生率調査の中でも上位に入る子宝・長 寿の島であり、子どもの健康管理や療育などについても地域を挙げて精力 的に取り組んでいる地域である。

今回は6回目を迎え、多数の町民の方々、特別支援学級の先生方なども 参加していただいた。今年は、昨年のアンケート調査を基に、喘息に重点 を置いた講演内容に変更し、講演後にも個別相談で喘息についての相談 があった。沖永良部には小児科医が常勤するようになっているが、一人だ けの診療体制であり、我々も町民の啓発を通して沖永良部での小児診療 が順調にすすむように協力していきたい。

講演会は小児歯科の佐藤先生が、小児期特有の生え変わりや口腔ケア についてお話され、中村先生が幅広い発達や療育の診かた・対応のポイ ントについて分かりやすくお話いただいた。水流先生には、説明と実演を 通して、乳児の心肺蘇生について指導をしていただいた。

今回の反省点として、①成人用の心肺蘇生のデモ人形が大きいものしか 準備できておらず(教育センターへの確認が十分でなかった)、飛行機で運 べなかった。②講演の合間に休憩時間を入れていなかったため、途中退 席する参加者も見受けられた。③毎年参加してくださっている方もいるので、 講演内容に対する要望などに耳を傾けて、リニューアルしていく必要があ ると思われた。(文責:久保田 知洋)

Saw the Children Save the Children Save the Children Save the Children

Children Save the

Children Save